

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ホームの方針を伝えたつもりだったが、その後で分らなかったと指摘された事があった。 家族さんとの関係作りの強化と、連絡事項がある時の対応を改善する。	家族との関わりを改善し利用者が安心して暮らせるようにする。	面会時に話しやすい雰囲気話しかける。利用者さんのお話ばかりではなく、世間話などをしてホームに来てリラックスしてもらえるようにする。 大切な話は、より分かりやすく説明し、ホームの対応するスタッフ(窓口)を一つにする。	12ヶ月
2	5	職員会議などでチェックリストを、使用して理解を深めているが、ケアの時などに悩む事などが多くあるので、もっと理解できるようにしていきたい。	身体拘束・虐待をしないケアに対する意識の向上 もう一度身体拘束や虐待について知識を深める。	職員会議で定期的にチェックリストを使用し確認をする。 質問などを受けてその場面その場面でどうするかを考えて行く。 事例をあげて具体的に理解をできるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。